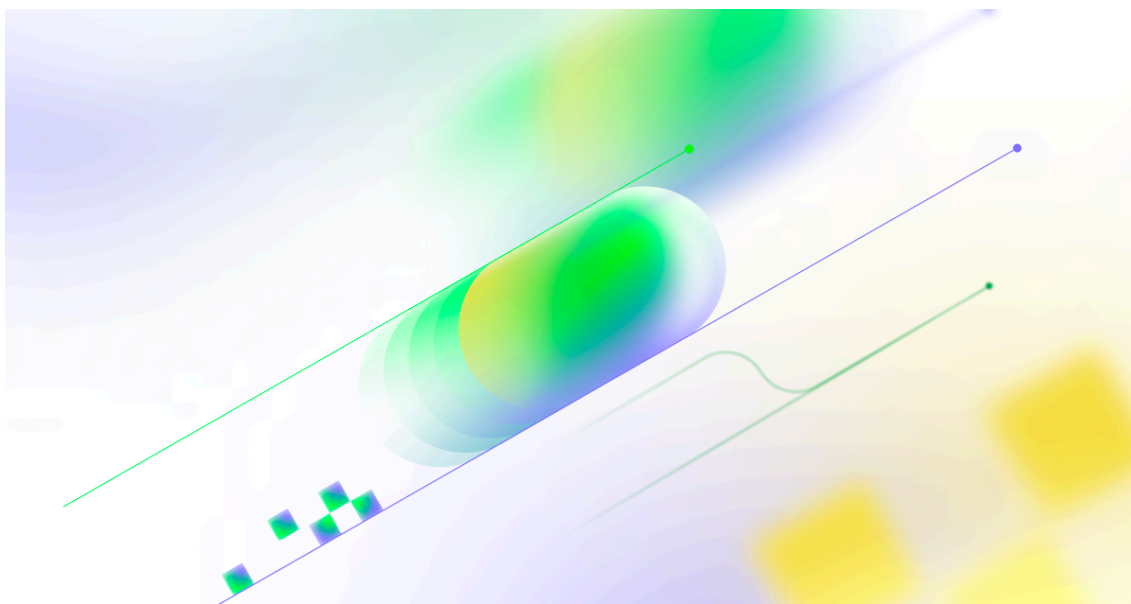


2024年1月24日
ギットハブ・ジャパン合同会社

GitHub、開発者エクスペリエンスを高める 生産性に関する調査結果を公表

安全なソフトウェアを開発、拡張、提供するためにAIが支援する世界最大の開発者プラットフォームGitHub.comを提供するGitHub, Inc. (本社: 米国サンフランシスコ)は、2024年1月23日(米国時間)、開発者エクスペリエンス(DevEx: Developer Experience)から得られる便益を示す調査結果を発表しました。



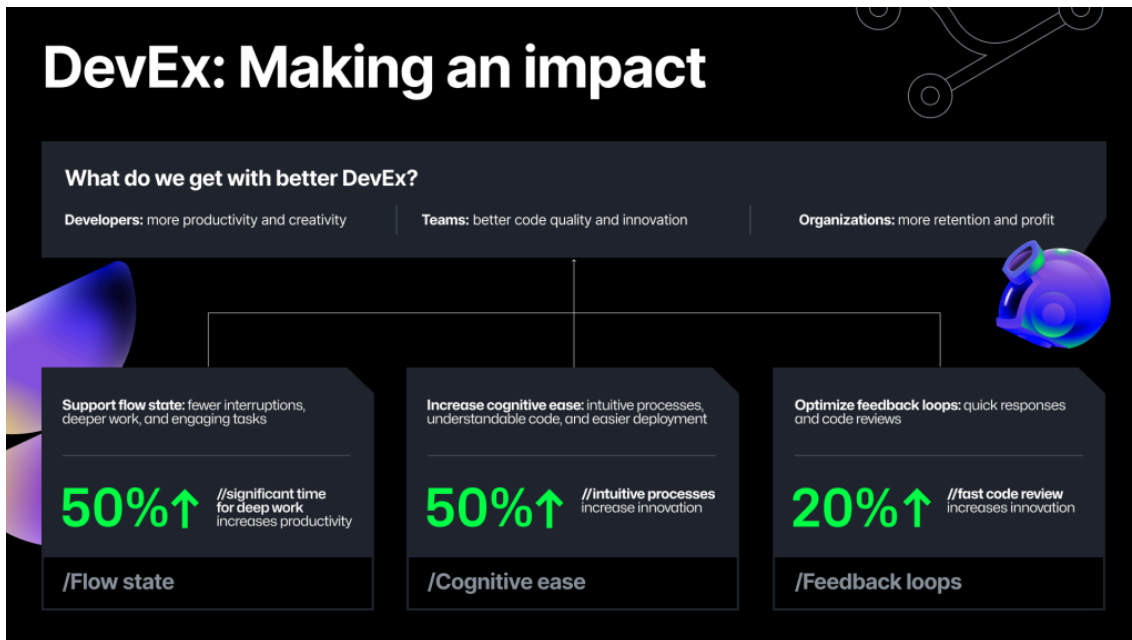
開発者が複雑なタスクを解決し、仲間と協力し、創造性を発揮できるよう、卓越したDevExを提供することが、ビジネスにおいて重要であることは明白であり、顧客からも同様の意見が寄せられていました。

これまで、事例となる証拠はあっても、「DevExを改善すると得られるビジネスメリットをデータで示せるか？」という質問に対し、満足できるデータを示すことはできませんでした。GitHubが実施した新たな調査では、DevExの主要要素である[フロー状態](#)、認知負荷、フィードバックループが、生産性の向上とイノベーションの推進により、個人、チーム、組織の成果にどのような影響を与えるのかを統計分析を用いて示しています。

この調査の実施にあたりDevEx測定を支援する[DX社](#)と提携し、同社による洞察と専門知識を活用しました。ワークデザイン理論を用いて仮説を立て、質問を作成し、さまざまな業界の20社以上の企業を調査しました。どの指標が有効かつ有意であるかを確認するため、厳密な統計分析を行いました。また、本調査を第三者が再利用できるよう調査に使用した質問を文書化し、DevExを推奨して結果を測定する方法について順序とガイダンスも提供しました。

その結果、以下のようなエビデンスに基づく成果やアドバイスが得られ、世界中のビジネスリーダーがDevExに投資するための論拠として活用できるようになりました。

- Eirini Kalliamvakou博士、GitHubスタッフリサーチャー、本調査共同執筆者



フロー状態を高める

調査の結果、深く集中して業務を行う時間を大幅に確保した開発者は、生産性が**50%**向上することが明らかになりました。価値の高い仕事をするには、Slackのメッセージ、ミーティング、同僚からのヘルプ要請など、仕事の妨げとなるものを最小限に抑え、フロー状態に留まることが極めて重要でことが明らかになりました。まとまった時間を確保することは容易ではなく、特にチーム全員が同一のタイムゾーンにいない場合などは更に困難となります。しかしながら、開発者がフロー状態を最大化できる環境を提供することが、ビジネスの利益につながります。

GitHubのスタッフリサーチャーでこの調査の共同執筆者のEirini Kalliamvakou博士は、次のように述べています。「コーディングを最適化するには、適切な環境が必要です。開発者がフロー状態に入り、その状態を維持できるようにする方策を導入することは、勝利への近道なのです」

Adobeは、開発者に効果的な作業環境を提供することの価値を認識しています。Adobeの開発者生産性担当シニアPMを務めるCJ Dotson氏は、次のように指摘しています。「テクノロジーを売るビジネスをしているなら、DevExへの投資は必須です。AdobeのDevExへの投資は、開発者の満足度とビジネス成果の向上につながっています」

さらに、本調査では、仕事に魅力を感じている開発者は、生産性を**30%**高く感じているということが分かりました。この統計は、組織がタスクの配分を見直す際に役立てられます。燃え尽き症候群につながるような、あまり好ましくないプロジェクトに、同じ開発者を継続して従事させたり、退屈なタスクや会社のミッションからかけ離れた作業を繰り返させるような状況は避けるべきです。開発者の仕事を最適化したいのであれば、チームが少なくともほとんどの時間、自分が担当するプロジェクトに高揚できる環境が必要とされます。

Microsoftのパートナーリサーチャーであり、本調査の共同執筆者のNicole Forsgren博士は、次のように述べています。「深い仕事と刺激的かつ魅力的なプロジェクトに従事してもらうことは、生産性を高めるために企業ができる特に大きな取り組みの1つです」

認知負荷の軽減

似たパターンとして、自分が作業しているコードを高度に理解していると答えた開発者は、理解度が低いかまったく理解していない開発者よりも、**42%**高く生産性を感じています。理解度の低さは、ドキュメントの不備や古さ、オンボーディング不足、AIによる急激なイノベーションなど、さまざまな要因から生じます。

Forsgren博士は、次のように述べています。「開発者なら誰でも、コードやそのコンテキストをよく理解できないことにフラストレーションを感じた経験があるはずです。非常に多くのコードが相互接続され、複数の開発者によって開発されているため、『理解しやすさ』は卓越したDevExを持つことが非常に重要である理由の一つです」

Kalliamvakou博士は、さらに優れたツールの出番となる点を指摘しています。「[GitHub Copilot](#)のような新たなテクノロジーは、開発者がコードをより深く理解することを助け、生産性の向上を支援します」

また、直感的で簡単なプロセスがイノベーションを促進する一方、煩雑なプロセスが時間を浪費し、フラストレーションを生むのは当然のことです。本調査によると、直感的なプロセスを持つ開発者は、自らを**50%**高く革新的だと感じています。

Forsgren博士は、「これは必ずしもテクノロジーだけの話ではありません。開発者にとって摩擦や障害となるものを取り除く方法が分かれば、多くのものを解き放つことができます」と付け加えています。

Etsy社のエンジニアリングディレクターであるDermot Russell氏も、これに同意しています。「Etsyのイネーブルメントイニシアチブは、開発者の日々のエクスペリエンスを向上させると同時に、組織の成長に合わせた迅速なソフトウェア提供も可能にしています」

フィードバックループの改善

ソフトウェア開発の世界では、効率的なフィードバックループが不可欠です。調査によると、コードの納品までの時間が短いと回答した開発者は、そうでない開発者よりも**20%**革新的だと感じています。「フィードバックを速やかに得ることで、好奇心や意欲を維持したまま、迅速に作業を進めることができるのです。開発者はフロー状態を維持し、次のすばらしいものを生み出すことができます」とKalliamvakou博士と分析しています。

フィードバックループの改善に注力することは、組織全体の有効性だけでなく、開発者の満足度を向上させます。例えば、UKGのデベロッパーアクセラレーション担当VPのThomas Newton氏は、次のように述べています。「開発者の日常業務から摩擦や無駄を減らすことで、高品質なソフトウェアがより早く出荷されると同時に、幸福度やエンゲージメントも向上するという好循環が生まれます」

迅速なフィードバックループには、もう1つメリットがあります。開発者の質問に対してより短い時間で回答するチームは、技術的負債が**50%**少なくなっています。つまり、優れた文書作成は利益を生むということです。開発者から質問として頻出するものを文書化し、必要な回答を容易に見つけられるツールを導入することで、開発者はアジリティ(俊敏性)を高めることができます。つまり、機敏な開発者が俊敏なチームと組織を生むのです。

Forsgren博士はさらに、「開発者はフィードバックを待たなければならないことがよくあります。作業が中断され、常に足止めされます。面倒なプロセスを考えなければなりません。しかし、すぐにコラボレーションができ、作業が中断されず、直感的にテクノロジーを使って、フロー状態に身を置くことができれば、問題を解決し創造性を発揮して、仕事を成し遂げることができます。これは、チームと組織全体にメリットをもたらします」と述べています。

今後の見通し

ソフトウェアの開発にはイノベーションが不可欠です。あらゆる業界において、企業は目標を達成するために、高品質のソフトウェアを開発して維持する必要があります。そのためには、DevExへの投資は必須です。

Kalliamvakou博士は、最後に次のように述べています。「もしあなたが収益性と革新性を重視するビジネスリーダーなら、卓越したDevExを実現することは、あなたが自由に行える重要な手段の1つです。今回公表した調査結果は、ようやく、より大きなコミュニティにこのことを訴えるために必要な、信頼できるデータとエビデンスを与えてくれるものです」

調査レポート「*DevEx in action: A study of its tangible impacts*」の全文はこちらからご確認いただけます。

<https://queue.acm.org/detail.cfm?id=3639443>

GitHub Blog

英語: <https://github.blog/2024-01-23-good-devex-increases-productivity/>

日本語: <https://github.blog/jp/2024-01-24-good-devex-increases-productivity/>

GitHubに関する情報は、こちらからもご覧いただけます。

Blog: (英語) <https://github.blog> (日本語) <https://github.blog/jp>

X: (英語) @github(<https://twitter.com/github>)

(日本語) @GitHubJapan(<https://twitter.com/githubjapan>)

【GitHub について】<https://github.co.jp>

GitHubは、すべての開発者のためのグローバルホームとして、安全なソフトウェアの開発拡張、提供するための統合開発者プラットフォームです。フォーチュン100に名を連ねる企業のうち90社に所属する開発者を含む1億人以上がGitHubを利用し、3億3千万以上のリポジトリから、社会に素晴らしいものを創造し送り出しています。GitHubが提供するすべてのコラボレーション機能は、個人やチームがこれまでよりも迅速に、さらに高品質なコーディングをかつてないほどに容易にしています。

【製品／サービスに関するお問い合わせ先】

ギットハブ・ジャパン営業およびサポート窓口

Email: jp-sales@github.com